

三重短期大学・三重銀総研主催

第5回 小論文コンクール

～3・11後のライフスタイル～

趣 旨

三重短期大学と三重銀総研の地域貢献を目的とする産学連携推進事業の一環として、学生の新鮮な知性・感性を活かした小論文コンクールを実施します。

名 称

三重短期大学・三重銀総研主催 第5回小論文コンクール～3・11後のライフスタイル～

テ ー マ

3・11（東日本大震災）後のライフスタイル

大震災はまちづくり・都市計画、産業再生などの被災地の復興というハード面ばかりでなく、エネルギー消費のあり方やボランティア支援など被災地から離れて暮らす人々の行動にも大きな影響を与えています。

[テーマ設定に関して、次のような切り口があります]

- ・[新エネルギーの推進、原子力発電のあり方、節電・省エネルギーの推進等]
- ・[被災者支援・復興支援（増税など財源負担も含めて）等]
- ・[風評被害や買い占めなどの消費者行動等]
- ・[日本経済の再生、サプライチェーンの再強化、産業及びエネルギー基盤のリスク分散等]
- ・[中小企業の事業再開、農林水産業の支援等]
- ・[生活資金・住宅・雇用・医療の再建、心の回復等]
- ・[NPO・NGO・ボランティア・コミュニティ活動のあり方等]
- ・[大規模地震・災害対策、防災力の向上、防災まちづくり等]
- ・[自身が3・11後ボランティア活動を行った経験を踏まえて等]

応募資格

三重短期大学在学学生（科目等履修生も含む）。共同執筆による応募也可。

応募規定

- ①応募は1人（共同執筆の場合は1グループ）1作品のみとします。
- ②日本語で書かれた未発表のものに限ります。
- ③文字数は4,000字程度とします。
[手書きの場合] 400字詰め原稿用紙で10枚程度とします。
[ワープロの場合] A4縦用紙に横書きとし、1枚につき30字×30行（900字）で4～5枚程度とします。
なお、図表は本文末にまとめて添付してください。図表は文字数にカウントしません。
- ④応募原稿には「表紙」を付け、タイトル名、学科・学年・学籍番号、氏名（ふりがな）を記入してください。
グループ応募の場合は代表者名の後に「代表」と記入してください。また、ワープロの場合はフロッピーディスク等の記録媒体も同時に提出してください（電子データで作成した図表も同様）。
- ⑤参照した文献がある場合には、本文末尾に「参考文献」として必ず明記してください。
- ⑥図表、文章等を引用する場合には、出所を必ず明記してください。

募集期間

平成23年7月1日～平成23年10月11日（当日消印有効）

提出先

〒514-0112 三重県津市一身田中野157
三重短期大学事務局大学総務課「第5回小論文コンクール」係（持参、郵送とも可）

表彰賞金

最優秀賞……1名（または1グループ）以内	賞状及び副賞（賞金5万円）
優 秀 賞……3名（または3グループ）	賞状及び副賞（賞金3万円）
佳 作……4名（または4グループ）	賞状及び副賞（賞金2万円）
参 加 賞……入賞者を除く全員	

入賞発表 及び表彰式

平成23年11月4日に入賞者を大学掲示板に掲示によって発表し、11月19日開催予定の大学祭で表彰いたします。
また、入賞作品の一部を三重短期大学HP及び三重銀総研HPに掲載するほか、入賞全作品を作品集として印刷配布します。

選考委員

下記の選考委員で構成する選考会で選考します。

委員長	三重短期大学長	東福寺 一郎
副委員長	(株)三重銀総研取締役副社長	筒井 真
委員	三重短期大学地域連携センター長	雨宮 照雄
委員	三重短期大学生活科学科長	上山 英三
委員	(株)三重銀総研調査部副部長	先浦 宏紀

(敬称略)

そ の 他

- ・応募作品は返却しません。
- ・入賞者の所属・氏名は公表します。
- ・応募にかかわる個人情報三重短期大学、三重銀総研にて管理し、本コンテスト以外の目的には使用しません。
- ・入賞した応募作品の著作権は(株)三重銀総研に帰属します。

主 催

三重短期大学、株式会社三重銀総研

事務局 (照会先)

株式会社三重銀総研 調査部「第5回小論文コンクール」事務局 担当 渡辺 洋介
〒510-0087 三重県四日市市西新地7-8
TEL: 059-354-7102 FAX: 059-351-7066

(学内照会先)

三重短期大学「第5回小論文コンクール」担当 楠本 孝
TEL: 059-232-2341